

平成24年度第1回 岡山県男女共同参画審議会 次第

日時：平成24年7月27日(金)

14:00～16:00

場所：ウィズセンター 会議室

1 開 会

2 会長・副会長選出

3 議 事

(1) 第3次おかやまウィズプランについて

(2) 平成24年度男女共同参画関係事業について

(3) その他

4 閉 会

第3次おかやまウィズプランの体系

目標：男女が共に輝くおかやまづくり

基本的な視点

- ①男女の人権の尊重とパートナーシップの確立 **充実**
- ②「社会的・文化的に形成された性別」(ジェンダー)に気づく視点 **充実**
- ③女性のエンパワーメントの促進とチャレンジ支援 **充実**
- ④さまざまな主体との協働の推進 **新規**

総合的かつ効果的な男女共同参画施策の推進

基本目標Ⅰ 男女共同参画社会づくりに向けた意識の改革

- 重点目標1 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し
- 重点目標2 男女共同参画に関する情報収集と調査・研究の推進
- 重点目標3 学校・家庭・地域における男女平等に関する教育・学習の推進
- 重点目標4 男性にとっての男女共同参画の推進 **新規**
- 重点目標5 若い世代における男女共同参画の推進 **新規**

基本目標Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進

- 重点目標6 政策・方針決定過程への女性の参画促進
- 重点目標7 さまざまな分野における女性の活躍の場の拡大 **新規**

基本目標Ⅲ 男女の人権が尊重される社会の構築

- 重点目標8 男女間のあらゆる暴力の根絶 **充実**
- 重点目標9 メディアにおける女性の人権の尊重
- 重点目標10 生涯を通じた女性の健康支援
- 重点目標11 生活困難を抱える人々への支援 **新規**

基本目標Ⅳ 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現 **新規**

- 重点目標12 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現 **充実**

基本目標Ⅴ 男女が共に支える活力あふれる地域社会づくり

- 重点目標13 地域社会における男女共同参画の促進
- 重点目標14 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保
- 重点目標15 女性のチャレンジ支援 **充実**
- 重点目標16 農林水産業及び自営の商工業における男女共同参画の推進
- 重点目標17 国際交流・国際貢献の推進と多文化共生社会づくり
- 重点目標18 パートナーシップ社会の構築



第3次おかやまウィズプランの特徴

「男女が共に輝くおかやまづくり」



I 基本的視点

第2次プランの視点を充実させるとともに、
さまざまな主体と行政との「協働」についての視点を新たに追加

4つの基本的な視点

- ①男女の人権の尊重とパートナーシップの確立 **充実**
- ②「社会的性別」（ジェンダー）に気づく視点 **充実**
- ③女性のエンパワーメントの促進とチャレンジ支援 **充実**
- ④さまざまな主体との協働の推進 **新規**

II 基本目標

第2次プランの基本目標に、新たに「仕事と生活の調和の実現」追加

5つの基本目標

- 基本目標Ⅰ 男女共同参画社会づくりに向けた意識の改革
- 基本目標Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進
- 基本目標Ⅲ 男女の人権が尊重される社会の構築
- 基本目標Ⅳ 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現 **新規**
- 基本目標Ⅴ 男女が共に支える活力あふれる地域社会づくり

1

第3次おかやまウィズプランの特徴

III 重点目標

基本目標ごとにそれを達成するための重点目標を設定

18の重点目標

○新たに追加した重点目標

- 基本目標Ⅰ－重点目標4 男性にとっての男女共同参画の推進
- 〃 ー重点目標5 若い世代における男女共同参画の推進
- 基本目標Ⅱ－重点目標7 さまざまな分野における女性の活躍の場の拡大
- 基本目標Ⅲ－重点目標11 生活困難を抱える人々への支援



○さらに充実させた重点目標

- 基本目標Ⅲ－重点目標8 男女間のあらゆる暴力の根絶
- 基本目標Ⅳ－重点目標12 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現
- 基本目標Ⅴ－重点目標15 女性のチャレンジ支援

2

平成24年度男女共同参画関係事業の施策体系

	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 第3次おかやま ウィズプラン </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 総合企画・推進 (男女共同参画青少年課) </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 拠点施設事業 (ウィズセンター) </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 男女共同参画社会の実現 </div>	<p>男女共同参画社会の実現をめざして、平成23年3月に策定した第3次おかやまウィズプランに基づく各種施策を推進する。</p>		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 基本目標Ⅰ </div> <p>男女共同参画社会づくりに向けた意識の改革</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○推進月間（11月）をはじめとした啓発活動 ○男性や若年層の意識改革のための協働事業 ○若年層の将来設計を支援する講座等の開催 ○男女共同参画社会づくり表彰 ○年次報告書の作成 	<p>男女共同参画に関する理解を深め、実践していく活動拠点施設として、魅力ある事業を行うとともに、県民の取り組みをサポートする。</p> <p>また、DV防止法に基づく配偶者暴力相談支援センターとしてDVに関する様々な相談に応じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○情報の収集と提供 <ul style="list-style-type: none"> ・センター情報誌「With」の発行 ○ウィズカレッジ ○ウィズフェスティバル2012
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 基本目標Ⅱ </div> <p>あらゆる分野への男女共同参画の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○男女共同参画審議会の運営 ○ポジティブアクションの普及 	<ul style="list-style-type: none"> ○男女共同参画ゼミナール ○地域リーダー・ステージアップ事業
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 基本目標Ⅲ </div> <p>男女の人権が尊重される社会の構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○配偶者等からの暴力防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ・暴力防止啓発、研修 ・被害者保護と自立支援 ○人権研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○男女共同参画相談 <ul style="list-style-type: none"> ・一般相談 ・特別相談（法律、こころ） ・男性相談 ○配偶者等からの暴力防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ・配偶者暴力相談支援センター機能の充実 ・暴力防止啓発講座
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 基本目標Ⅳ </div> <p>仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「ワーク・ライフ・バランス推進フォーラム」開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○仕事と生活の調和の実現のための広報・啓発等
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 基本目標Ⅴ </div> <p>男女が共に支える活力あふれる地域社会づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○農林水産業、商工業などの分野での女性の参画支援 ○女性のチャレンジ支援サイト 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域リーダーステージアップ事業 ○キャリアアップ講座 ○就業に関する情報の提供

平成23年度ウィズ・ステージアップ事業

1 ウィズ・パートナーシップ推進事業

	団体名	事業概要
1	真庭市男女共同参画推進団体 参画まにわ 会長 池田久美恵 真庭市	仕事と生活の調和の実現に向けて、個人の能力や個性を発揮するためには各人の健康も重要である。そのため、働き盛りの男性を中心に自分の健康について考える講演会を開催した。 8月21日開催 講師 土井章弘 氏 参加者 146人(男29、女117)
2	赤磐市男女共同参画団体ネットワーク 会長 戸川倅 赤磐市	明治生まれの地元出身の女性詩人の詩を朗読しながら、彼女が詩で伝えようとした、今でいう男女共同参画のことについて、参加者皆で考えるとともに、詩人の生家の清掃体験を行い家事労働などについても考える座談会を開催した。 11月23日開催 参加者 29人(男9、女20)
3	チョボラ・ジュニアの会 代表 岡村咲津紀 浅口郡里庄町	平素からボランティアを行っている中学生や保護者などを対象に、生き方や人を大切にすることなどについて考える研修会を開催した。 3月4日開催 ミュージカル「ドラネコ座」 参加者 132人
4	NPO法人さんかくナビ 理事長 貝原己代子 岡山市北区	若者を、DVの加害者にも被害者にもしないため、大学生を対象にデートDVについての講演会を開催した。 1月21日開催 講師 上村茂仁 氏 参加者 100人
5	スペシャルオリンピックス日本・岡山 会長 松田久 岡山市中区	スポーツなどを通じて障害のある者の社会参加を進めるとともに、テニスや茶道を開始し、父親や男性ボランティアの活動へのかかわりを増やす取組を実施した。 10月～3月開催 参加者 40人(男24、女16)
6	岡山男性介護者の会 代表 江川敏雄 岡山市中区	男性を含めた介護を行う者どうしの交流や介護者とその支援者の関係づくりを行うため、介護体験についての講演会を開催した。 11月20日開催 参加者 20人(男6、女14)

2 若者のためのライフデザイン支援事業

	団体名	事業概要
1	国立大学法人 岡山大学	これから就職、結婚、子育て等を迎える大学生などの若い世代が、男女共同参画の視点で仕事や家庭生活、個人生活について考えるきっかけとなるような講演会を開催した。 2月14日開催 講師 山崎大地 氏 参加者 90人

ワーク・ライフ・バランス推進フォーラムについて

1 趣 旨

男女が社会のあらゆる分野に参画し、活躍していくためには、男女がともに、仕事、家庭生活、地域生活など様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」の実現が重要である。

このため、ワーク・ライフ・バランスの考え方や意義を効果的に広めるとともに、企業等の職場環境づくりを進めることなど、社会的気運の醸成を県内全域で図ることを目的に毎年フォーラムを開催している。

2 事業実績

年度	内 容	開催場所 (参加人数)
21	<p>◆講演会 演題「今こそワーク・ライフ・バランス ～子育ても 介護も 地域活動も～」 講師 佐々木 常夫さん（(株) 東経営研究所代表取締役社長）</p>	岡 山 市 (89人)
22	<p>◆講 演 演題「世の中を最も簡単に変える方法 ～「イクメン」が増えれば、未来が変わる！～」 講師 駒崎 弘樹さん（NPO法人フローレンス代表理事）</p> <p>◆対 談 内容「駒崎弘樹さんと小谷雅彦さんのイクメンプチトーク」 話し手 駒崎 弘樹さん（NPO法人フローレンス代表理事） 小谷 雅彦さん（初代「イクメンの星」）</p>	岡 山 市 (102名)
23	<p>◆基調講演 演題「中小企業だからこそできるワーク・ライフ・バランス」 講師 渥美 由喜さん（内閣府男女共同参画会議専門委員）</p> <p>◆パネルディスカッション テーマ「我が社の取組は こんな感じです！」 コーディネーター 渥美 由喜さん（内閣府男女共同参画会議専門委員） パネリスト 有松 修一さん（(株) サンキョウエンピックス代表取締役） 大谷 良和さん（オーエヌ工業(株) 社員）</p>	津 山 市 (133名)
24	<p>◆講 演 演題「人生と仕事の段取り術 ～企業力向上のための意識改革～」 講師 小室 淑恵さん（(株) ワーク・ライフバランス代表取締役社長）</p> <p>◆行政説明 内容「両立支援助成金について」（岡山労働局 雇用均等室） 「おかやま子育て応援宣言企業について」（岡山県 子ども未来課） 「おかやま☆子ども参観日について」（岡山県 生涯学習課）</p>	岡 山 市 (200名)

岡山県男女共同参画社会づくり表彰事業の概要

(事業目的)

岡山県男女共同参画の促進に関する条例第20条の規定に基づき、男女共同参画の促進に関する取り組みを積極的に行う個人、事業者の表彰を行い、男女共同参画社会の形成の促進を図る。

(事業内容)

男女共同参画社会づくりに積極的に取り組み、その功績が顕著であると認められ、今後もその活動が期待できる個人・事業者を表彰する。

【個人の部】

- ①女性の人材育成や積極的登用などを通じ、広く女性の社会参画の促進に貢献した個人
- ②男女共同参画社会づくりに向けた気運の醸成に功績のあった個人あるいは男女の固定的役割分担意識の是正に貢献した個人
- ③その他これらに準ずるもので、特に功績が顕著な個人

知事表彰（10年以上の活動歴）

年度	総数	女性	男性
11	12	12	-
12	10	10	-
13	7	6	1
14	6	5	1
15	8	7	1
16	13	12	1
17	8	8	-
18	9	9	-
19	10	10	-
20	14	13	1
21	10	8	2
22	7	6	1
23	7	7	-
計	121	113	8

県民局長表彰

年度	総数	備前	備中	美作
11	7			7
12	5			5
13	31	15	8	8
14	26	14	4	8
15	21	13	2	6
16	35	10	14	11
17	20	3	5	12
18	15	6	3	6
19	14	7	5	2
20	16	5	9	2
21	13	4	8	1
22	12	3	4	5
23	12	3	7	2
計	227	83	69	75

【事業者の部】

- ①女性の人材育成や積極的登用などを通じ、広く女性の社会参画の促進に貢献している事業者
- ②働く女性のための環境整備や男性の意識改革など男女が共同して参画することのできる職場づくりに積極的に取り組んでいる事業者
- ③その他これらに準ずるもので、特に功績が顕著な事業者

知事表彰

年度	事業者数	受賞企業
14	2	(株)岡山情報処理センター (株)サンアミ
15	1	両備運輸(株)
16	1	(株)天満屋
17	1	オーティス(株)
18	2	(株)いのうえ (株)山田養蜂場
19	1	(株)クロスカンパニー
20	1	国立大学法人岡山大学
21	1	(株)英田エンジニアリング
22	1	(福)日輪会特別養護老人ホーム宗玉園
23	1	ビザビグループ
計	12	

●男女共同参画社会づくり功労者（内閣官房長官表彰）

平成11年度 水野 三重子 平成18年度 喜多嶋 美枝子

●女性のチャレンジ賞特別部門賞（男女共同参画担当大臣表彰）

平成21年度 特定非営利活動法人さんかくナビ（安心して暮らせる地域づくり）
平成23年度 特定非営利活動法人吉備野工房ちみち（地域を変える女性の力）

配偶者等からの暴力防止及び被害者支援事業一覧

平成24年7月現在

項目	施策内容
啓 発	<ul style="list-style-type: none"> ○ウィズセンターにおける啓発講座、県民局単位の研修会の開催 ○医療関係者への研修会の実施（「医療関係者のためのDV被害者対応の手引」使用） ○相談窓口担当職員への研修会の開催 ○高等学校・大学でのデートDV防止講演会の開催 ○若者向け男女共同参画啓発キットの活用 ○各種広報媒体による普及啓発
相 談	<ul style="list-style-type: none"> ○配偶者暴力相談支援センター <ul style="list-style-type: none"> ・岡山県女性相談所（14年4月～） ・岡山県男女共同参画推進センター（14年4月～） ・岡山市男女共同参画相談支援センター（16年12月～） ・倉敷市男女共同参画推進センター（21年4月～） ○DV休日電話相談（17年9月～NPO法人に委託実施）（委託事業）
一時保護	<ul style="list-style-type: none"> ○女性相談所による一時保護所 委託実施の一部をNPO法人へ委託（委託事業） ○民間シェルター運営支援事業（18年度～）（補助事業） NPO法人が運営するシェルター運営費の一部補助
自立支援	<ul style="list-style-type: none"> ○配偶者暴力相談支援センターによる支援情報提供 住宅の確保、就業講座、就業情報提供、福祉窓口との連携 ○DV被害者サポーター養成講座（15市の男女共同参画推進会議が実施） 修了者を県及び15市にボランティア登録（23年度83名登録） ○DV被害者サポートコーディネート事業（16年度～）（委託事業） NPO法人に被害者と県登録サポーターとのコーディネートを委託 ○グループピアカウンセリング
光基金	<ul style="list-style-type: none"> ○DV被害者ステップハウス設置モデル事業（補助事業） NPO法人が運営するステップハウス運営費の補助 ○DV被害者同行支援事業（補助事業） ○DV被害者自立支援専門員派遣事業（補助事業） ○DV被害者の子どもサポートモデル事業（補助事業） ○DV被害者ファシリテーター養成事業（補助事業） ○DV被害者民間支援団体支援員増員事業（補助事業） ○配偶者暴力相談支援センター（ウィズセンター）相談員の増員 ○男性相談窓口設置（平成23年12月9日開設）
連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ○DV対策会議（事務局：男女共同参画青少年課） （対象：庁内関係課及び岡山市、倉敷市等 13年度～） ○女性の人権相談機関連絡会（事務局：ウィズセンター） （ウィズセンター、弁護士会、各市の男女共同参画センター等） ○DV被害者保護支援関係機関連絡会議（事務局：女性相談所） （配偶者暴力相談支援センター、警察、市町村福祉相談窓口） ※他にも被害者対応窓口を集めた連絡会議がある。

※ゴシック体はウィズセンター事業

平成24年度事業の概要

1 基本方針

男女共同参画推進センターは、男女の人権が尊重され、性別にかかわらず、その個性や能力を十分に発揮し、共に責任を担うべき男女共同参画社会を実現するため、男女共同参画社会に関する理解を深め、実践していく総合拠点施設として、「岡山県男女共同参画の促進に関する条例」及び「第3次おかやまウィズプラン」に基づき、情報の提供、相談事業、各種講座事業、チャレンジ支援事業等を行い、さまざまな主体と協働して男女共同参画を推進する。

また、DV防止法に基づく「配偶者暴力相談支援センター」として、DV被害者の様々な相談に応じるとともに、若い世代を対象としたデートDVの予防啓発等を行う。

2 男女共同参画推進センター運営事業

情報の収集と提供、学習と啓発、交流、総合相談、キャリアアップ講座等の事業の遂行に当たり、円滑な運営と事業の充実に資するとともに、県民の意見を十分反映させ、より多くの方々に愛され、活用される施設とするために、学識経験者や利用者代表15名からなる運営委員会を設置し、意見及び提案に基づき事業を実施する。

3 男女共同参画推進事業

(1) 男女共同参画推進センターPR事業

男女共同参画に関する取組の裾野を広げるとともに、男女共同参画推進センターの活動についてPRし、利用促進を図るため、当センターでのイベントや各種取組状況等を知らせる男女共同参画推進センター情報誌「With」を発行する。

① 情報誌「With」の発行

年2回 発行部数 6,000部/回

② 県広報紙の活用

「晴れの国おかやま」等

③ RSKラジオ番組の活用

「県民のみなさんへ」年2回（8月、10月）

④ メールマガジン「ウィズおかやまかわらばん」の配信

月1回発行

⑤ 映画上映会「映画のつどい」の実施

月1回上映

⑥ その他

パンフレット等を作成するとともにテレビ、ラジオ等の広報媒体を活用し、PRに努める。

(2) 情報コーナー事業

ア 目的

男女共同参画社会の実現に向けた活動に必要な情報を収集し、提供する。

イ 機能

- ・人材情報等男女共同参画に関する情報並びに資料の収集及び提供
- ・図書、DVD、ビデオの貸出
- ・団体、グループ等の情報の交換及び提供

ウ 情報資料

- ・男女共同参画行政の施策及び制度等に関する資料
- ・男女共同参画に関係した各分野の書籍及び統計資料等
- ・団体、グループ等の把握と活動状況に関する資料
- ・男女共同参画に関する講師情報

〔情報資料の整備計画〕

(平成25年3月末)

図 書	雑誌 (定期購読)	DVD等	行政資料	新 聞
約7,200冊	18誌	約540本	約8,000冊	8紙

エ 展示コーナーの設置

情報コーナーに展示スペースを設置し、登録団体の活動等をPRする。

(3) 総合相談事業

生き方や家族・夫婦の悩みなど、様々な問題の相談に当たるため、総合相談コーナーを設置し、女性の相談員による一般相談と、弁護士、医師による特別相談を実施する。

また、DV防止法に基づく「配偶者暴力相談支援センター」として、DV被害者の相談に応じるとともに各種情報の提供に務める。

① 総合相談

相談日及び相談時間

- 一般相談 : 火曜日～土曜日 (祝日を除く) 9:30～17:00
- 特別相談(法律) : 月2回(第2・第4金曜日) 13:00～16:00
- 特別相談(こころ) : 月2回(第1・第3金曜日) 13:30～16:30

② 女性の人権相談機関連絡会

関係する相談機関で構成し、情報交換、事例検討等を行い、女性の人権に対する相互理解と相談員の資質の向上を図る。(3回開催予定)

(構成機関) 岡山県男女共同参画推進センター、女性人権センター(岡山弁護士会)、女性相談所、岡山県警察本部、県内市町村女性センター等

③ スーパービジョン

相談業務が複雑多様化している中で、対応を迷ったり判断に苦しむケースも多いことから、専門家の中からスーパーバイザーを選任し、相談員のフォローを行う。また、県の機関として、県内全体の相談資質の向上も視野に入れ、必要により他の相談機関にも参加を呼びかける。

④ グループワーク

DV被害者にとって同じ経験をした人との出会いは、被害からの回復に向かう大きな力になることから、地域で孤立しがちなDV被害者の出会いの場とネットワーク作りを図る。

[相談件数]

区 分	H23年度		H24年度(6月末)	
		前年度比(%)		前年同月比(%)
一般相談	2,758件	(111.2)	665件	(96.2)
うち男性相談	8件	(-)	7件	(-)
特別相談(弁護士)	80件	(137.9)	10件	(50.0)
特別相談(こころ)	6件	(85.7)	4件	(400.0)
計	2,844件	(111.7)	679件	(95.4)
うちDV相談	641件	(98.3)	111件	(63.4)

(4) 住民生活に光をそそぐ基金事業

DV防止法に基づく「配偶者暴力相談支援センター」として、DV被害者の相談に応じるとともに各種情報の提供に務める。DVについては、近年特に大きな問題となっているため、ウィズセンターの相談体制を強化し、市町村の相談員の資質向上のため、センター相談員による出前講座を実施するなど、県内のDV相談体制等の充実を図る。また、新たなDV加害者・被害者を生まないために、若者を対象としたDV防止対策を行う。

経済の低迷や貧困・格差の拡大など社会情勢の変化により男性からの相談の増加が予想されるため、男性からの相談にも応じる。

① 県内DV相談員の資質向上

県内でDV相談等を受けている市町村等の相談員の資質の向上を図るため、出前講座を実施する。

② デートDV予防啓発

近年、若者の間に広がる深刻な社会問題となっているデートDVについて、正しい理解を深め、その防止を図るため、高校生等を対象にデートDVの起こる背景等を通して、被害者にも加害者にもならないお互いを尊重する関係づくりについて学ぶ講演会を開催する。

③ 男性相談

男女共同参画を進めるには男性の悩みにも向き合う必要があり、近年の厳しい社会経済情勢から、さらに増加が予想される男性からの相談に応じるため、男性専用相談を行う。

相談日及び相談時間

○男性相談員による男性のための電話相談：月1回（第2金曜日） 17:00～20:00

(5) ウィズカレッジ事業

ア 目的

男女共同参画社会の実現に向け、男女が社会の対等なパートナーとして仕事と生活を調和させ、さまざまな活動に共に参画できるよう、引き続き啓発や意識の改革を推進することが重要であることから、男女共に参加しやすい講座、男性・若い世代に着目した講座、ワーク・ライフ・バランスの実現に資する講座を開催する。

イ 会場 岡山県男女共同参画推進センター会議室等

ウ 対象 県内に在住又は勤務する者を原則とし、講座の目的・内容等に応じて対象を定める。

エ 募集 原則一般公募（1講座あたり概ね30人程度）

オ 内容

① ウィズカレッジ企画講座

開催日	内容
4月19日(木) 13:00～15:00	「心のセンスアップ ～楽しみながら自分を磨こう～」 講師：黄瀬 紀美子（アイ・キャリアサポート代表取締役）
5月18日(金) 13:30～15:30	「家族のなかで老いるということ」 講師：天田 城介（立命館大学大学院先端総合学術研究科准教授）
6月28日(木) 13:00～15:00	「いざというとき役に立つ 女性のための護身術!!」 講師：岡山県警生活安全部生活安全企画課及び警務部教養課 職員
10月14日(日) 10:00～12:00 (津山市)	「男子厨房に入るべし」 講師：横田 賢一（山陽新聞編集局局次長）

※ 男女共同参画ゼミナールと連携し同事業中公開講座を企画講座に位置付け受講者を募集する。

② 出前講座・来所講座

「第3次おかやまウィズプラン」や「岡山県男女共同参画の促進に関する条例」を中心に男女共同参画社会へ向けての意識啓発や県民の取組をサポートするため、県内各地に出向く「出前講座」及び各地域からセンターに来所する者に「来所講座」を実施する。

(6) ストップ・DV事業

ア 目的

男女間のあらゆる暴力を許さない社会環境づくりに向けて、人権を侵害する大きな社会問題であるDVについて、広く県民にこの問題を周知するための講座を開催する。また、関係機関の連携を図り、高校・大学等でデートDV防止のための啓発講座を開催する。

(7) 男女共同参画ゼミナール事業

ア 目的

男女共同参画を推進するためには、審議会、委員会などで活躍する人材や地域リーダーの存在が不可欠である。男女共同参画の視点を持った人材等地域リーダーを養成するとともに、男女共同参画に関する地域間格差の是正を図るため、地域リーダーのネットワークづくりを推進する。

イ 対象 男女共同参画に意欲のある者

ウ 募集人数 40人

エ 会場 岡山県男女共同参画推進センター

オ ゼミナール修了者

- ・全研修期間の概ね2/3以上出席した者を修了者として認定し、修了証を交付する。
- ・修了者名簿を県内市町村男女共同参画担当課へ送付し、地域における意識啓発活動、講習会・研修会の助言者等への積極的な登用を働きかける。

カ 内容

家庭や地域、社会における男女共同参画について講義や演習を行う。

開催日	内容
第1回 7月5日(木) 9:40~15:30 ウィズ会議室 (公開講座) (後半講義のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・講話 「男女が共に輝くおかやまづくり ~第3次おかやまウィズプラン~」 講師：岡山県男女共同参画青少年課長 岡野 千鶴 ・講義 「歴史のなかの女・男・子ども」 講師：岡山大学大学院社会文化科学研究科 客員研究員 沢山 美果子
第2回 7月13日(金) 10:00~15:30 301会議室 (公開講座)	<ul style="list-style-type: none"> ・講話 「思春期の娘と2人で暮らせば ~笑って考えよう! 家族・仕事・未来~」 講師：東京大学大学院総合文化研究科 教授 瀬地山 角 ・講話 「フェアトレードで起業 -エシカルジュエリーHASUNAの事例-」 講師：(株)HASUNA 代表取締役 白木 夏子
第3回 7月27日(金) 10:00~15:30 401会議室 (公開講座)	<ul style="list-style-type: none"> ・講話 「自分らしく輝いて生きるヒント」 講師：大阪市立大学大学院創造都市研究科 准教授 永田 潤子 ・講義 「私のからだは私のもの ~性の健康と自己決定権~」 講師：社会心理カウンセラー 市場 恵子

開催日	内 容
第4回 8月2日(木) 10:00～15:30 401会議室 [公開講座]	<ul style="list-style-type: none"> ・講話 「地域社会における男女共同参画の推進 ～自治会長へのアンケート調査からわかったこと～」 講師：岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授 小松 泰信 ・講義 「家庭・地域・学校における男女共同参画の学びについて」 講師：福山市立大学教育学部児童教育学科 教授 秋川 陽一
第5回 8月24日(金) 10:00～16:00 401会議室 [公開講座]	<ul style="list-style-type: none"> ・講話 「人とは違う発想で仕事を切り拓く ～吉備中央町の豊かな自然を資源として生かす～」 講師：有限会社nap 代表取締役 河合 誠 ・講義 「トラウマを乗り越えるために」 講師：精神科医 白川 美也子
第6回 8月31日(金) 10:00～15:30 401会議室 [公開講座]	<ul style="list-style-type: none"> ・講話 「職場の男女共同参画 ～男女雇用機会均等法、育児・介護休業法について～」 講師：岡山労働局 雇用均等室長 金井 陽子 ・講義 「親が自分を大切にすのヒント」 講師：NPO法人女性と子どものエンパワメント関西 理事長 田上 時子

(8) 地域リーダー養成講座

ア 目的

男女共同参画の視点をもって、地域における諸課題を解決する実践的活動を推進できる人材を養成する。

イ 対象

「男女共同参画ゼミナール」修了者のうちの希望者等

ウ 開催回数 4回

エ 内容

グループ運営、自己表現・企画力向上、効果的な広報、地域社会と男女共同参画 等

(9) ウィズフェスティバル2012事業

ア 目的

男女共同参画社会の実現に向けて、県民の積極的な参加と団体の自主的な活動及び交流を促進するため、フェスティバルを開催する。

イ 会場 岡山県男女共同参画推進センターほか

ウ 参加対象 県民 (延べ参加人数 1,000人程度)

エ 開催時期 11月16日(金)～17日(土)

オ 内容

① 講演会

男女共同参画に造詣が深い講師による講演やシンポジウム等を行い、男女共同参画に向けた気運の醸成を図る。

・演題 「断捨離のすすめ」(仮題)

・講師 川畑 のぶこ

・日時 平成24年11月17日(土) 14:00～15:30

・場所 きらめきプラザ 3階 301会議室

② センター登録団体によるワークショップ、講演会、活動発表等

③ 交流会(活動紹介等)

④ 活動パネル展

4 チャレンジ支援事業

(1) キャリアアップ講座事業

ア 目的

再就職を希望する女性を対象に、エクセル検定3級程度の技術や就業に関する知識等を習得する講座を実施する。

イ 受講対象

結婚・出産・育児・介護等でいったん仕事を中断し再就職を希望する女性で、全期間出席できる者

ウ 募集人員 各15人

エ 開催回数 年間4回（1回につき22日間 10:00～16:00）

実施期間	開催地	受付期間
5.29～7.4	岡山市	4.27～5.10
6.13～7.19	津山市	5.12～5.25
9.11～10.19	倉敷市	8.10～8.23
1.16～2.21	津山市	12.1～12.14

(岡山1回、倉敷1回、津山2回)

オ 内容

スキル編：パソコン（Excel）検定3級程度の技術

アビリティ編：『働く前に知っておきたいワークライフセミナー』

～就職活動の仕方や再就職に際しての予備知識～

「ビジネスマナー」「労働契約・社会保険・税金」「応募書類の書き方」

「面接対策」「求人状況」等

「男女が共に輝くおかやまづくり」をめざして

～第3次おかやまウィズプランの取組状況～

基本目標Ⅰ 男女共同参画社会づくりに向けた意識の改革

【23年度に取り組んだ主な実績】

ウィズ・パートナーシップ推進事業（男女共同参画青少年課）

ウィズカレッジ事業（ウィズセンター）



【第3次おかやまウィズプラン数値目標の進捗状況】（速報値）

数値目標の項目	計画策定時	現況値	目標値
ウィズセンター実施事業の参加者数	24,886人(H21)	31,362人(H23)	毎年度4万人以上
UD体験ワークショップに参加した人数	206人 (H16～21累計)	282人 (H16～23累計)	446人 (H16～27累計)
市町村の男女共同参画計画の策定率	81.5%(H22.4)	96.3%(H23)	100%(H27)
公立高等学校(全日制)におけるインターンシップ参加生徒数	4,026人(H21)	4,715人(H23)	4,500人(H27)
職場体験活動を4～5日実施する公立中学校の数	21校(H21)	76校(H23)	50校(H27)
ウィズセンター実施事業の参加者数における男性比率	19.9%(H21)	28.4%(H23)	25%(H27)

基本目標Ⅱ あらゆる分野への男女共同参画の推進

【23年度に取り組んだ主な実績】

女性医師の復職支援（医療推進課）

女性消防団員の確保・充実（消防保安課）



【第3次おかやまウィズプラン数値目標の進捗状況】（速報値）

数値目標の項目	計画策定時	現況値	目標値
県の審議会等委員の女性比率	37.4%(H22.4)	37.8%(H24.4)	46%(H27)
管理職における女性比率 (一般職公務員／課長級以上)	8.3%(H22.4)	9.3%(H23.4)	10%(H27)
管理職における女性比率 (教育職公務員／教頭以上)	23.6%(H22.4)	23.9%(H23.5)	25%(H27)
管理職における女性比率 (民間企業／係長級以上)	14.9%(H21.12)	[14.9%(H21.12)]	27%(H27)
男女共同参画推進リーダー養成研修会修了者数	363人 (H14～21累計)	433人 (H14～23累計)	570人 (14～27累計)
復職した女性医師数	一人(H21)	30人 (H22～23累計)	30人 (H22～25累計)
女性消防団員数	423人(H22.4)	513人(H24.4)	600人(H27)

※ 現況値の[]は、現況値が、現時点で把握できないもの

基本目標Ⅲ 男女の人権が尊重される社会の構築

【23年度に取り組んだ主な実績】

ストップ・DV事業（男女共同参画青少年課、ウィズセンター）

デートDV防止啓発の出前講座（ウィズセンター）

デートDV出前講座
3,148人

【第3次おかやまウィズプラン数値目標の進捗状況】（速報値）

数値目標の項目	計画策定時	現況値	目標値
配偶者などからの暴力防止啓発講座等受講者数	3,975人 (H13～21累計)	9,745人 (H13～23累計)	9,400人 (H13～27累計)
DV防止基本計画策定市町村数	2市町村(H22.4)	11市町村(H24.4)	10市町村(H27)
学校において、児童、生徒の発達段階に応じた性に関する教育の実施	(小学校) 88.4%(H21)	96.9%(H23)	100%(H27)
	(中学校) 81.8%(H21)	89.1%(H23)	100%(H27)
	(高校) 76.6%(H21)	90.2%(H23)	100%(H27)
女性のがん検診の受診率	(乳がん) 15.1%(H20)	22.2%(H22)	30%(H27)
	(子宮頸がん) 21.5%(H20)	23.1%(H22)	30%(H27)
地域包括支援センターの専門職員数	317人(H21)	349人(H23)	353人(H27)
バリアフリー法認定建築物数	158件 (H7～21累計)	167件 (H7～23累計)	218件 (H7～27累計)

基本目標Ⅳ 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現

【23年度に取り組んだ主な実績】

ワーク・ライフ・バランス推進フォーラム（男女共同参画青少年課）

おかやま子育て応援宣言企業事業（子ども未来課）



【第3次おかやまウィズプラン数値目標の進捗状況】（速報値）

数値目標の項目	計画策定時	現況値	目標値
女性の育児休業取得率	85.3%(H21)	[85.3%(H21)]	90%(H27)
男性の育児休業取得率	0.7%(H21)	[0.7%(H21)]	2.5%(H27)
延長保育を実施する保育所数	296か所(H21)	301か所(H23)	321か所(H27)
ファミリー・サポート・センター設置市町村数	13市町村(H21)	15市町村(H23)	16市町村(H27)
地域子育て支援拠点数	95か所(H21)	106か所(H23)	110か所(H27)
「おかやま子育て応援宣言企業」登録企業数	176件(H21)	493件(H23)	500件(H27)

※ 現況値の[]は、現況値が、現時点で把握できないもの

基本目標Ⅴ 男女が共に支える活力あふれる地域社会づくり

【23年度に取り組んだ主な実績】

農業分野での女性の参画支援（農林水産部）

キャリアアップ講座（ウィズセンター）



〔第3次おかやまウィズプラン数値目標の進捗状況〕（速報値）

数値目標の項目	計画策定時	現況値	目標値
ふるさとづくりももたらう塾卒塾生数	422人 (H9～21累計)	481人 (H9～23累計)	620人 (H9～27累計)
岡山県地球温暖化防止活動推進員数	85人(H22.4)	92人(H24.4)	100人(H27)
ウィズセンターが行うキャリアアップ講座受講者の就職率	29.5%(H21)	35.6%(H23)	70%(H27)
農家における家族経営協定締結戸数	380戸(H21)	436戸(H23)	490戸(H27)
認定農業者の女性比率	8.4%(H21)	9.0%(H23)	10%(H27)
農業委員の女性比率(選任委員)	2.3%(H21)	21.3%(H23)	20%(H27)
商工会議所・商工会事務局における管理職員の女性比率	4.0%(H22.4)	5.8%(H24.4)	10%(H27)
地域共生サポーター数	121人(H22.4)	185人(H24.4)	280人(H27)
NPO法人の認証数	537法人(H21)	632法人(H23)	690法人(H27)